

社会福祉法人 すこやか福祉会 「ビジョン実現シート」

【⑥ 10ヶ年事業計画】

福祉サービス
「利用者満足度の高い支援」

接遇力の向上
良質な介護サービスの標準化
サービス評価の実施
受け入れ体制の拡充

職員

「福祉人財の育成と定着」

人事考課制度の構築と運用
積極的な広報活動による魅力の発信
メンタルヘルスケアの推進

地域

「地域との共生」

地域との連携
暮らしやすい街づくりへの貢献

【⑤ ビジョン】

選んだ皆様が自慢できる「魅力的な法人」になる

【⑦ 戦略】

「事業計画」を達成するために実践する仕組み(裏面)

【⑨ 10年後の職員人材像】

役職者	経営理念・基本方針、目指す福祉サービスを職員に浸透させることができる人材
	部下の目標設定から達成、新たな課題の発見をサポートし、キャリアアップへと導ける人材
	コンプライアンスを徹底し、スキルアップを怠ることなく、職員の目標となる人材
	職員の意見を吸い上げ、課題に向き合い、解決に向けマネジメントできる人材
	部下の考えや特性などを理解し、思いやりのある最適な指導ができる人材
全職員	職員が笑顔で、働きやすい職場づくりのできる人材
	法人の魅力を発見・創造し、発信していける人材
	経営理念・基本方針を理解し、同じ目標に向かって協働できる人材
	常に自分を振り返りながら接遇力を向上できる人材
	他者を尊重し認め、円滑なコミュニケーションを図れる人材
	チームケアを理解し、連携して個別支援を提供できる人材
	受け身にならず、環境のせいにならず、主体的に行動できる人材
	仕事に熱意を持って臨み、最後まで責任を持ってやりとげる人材
	自分の役割・目標を明確にし、自己成長意欲を向上できる人材
	「失敗から学ぶ」姿勢を大切に、自身で考えチャレンジしていける人材

【① 経営理念】

「笑顔で暮らす毎日 と 福祉の豊かさ をご縁ある皆様へ」
あたたかな心で 一人ひとりを大切に

【② 基本方針】

- 1 ご利用者の笑顔・想い・尊厳を守ります
- 2 真心を込めた質の高い福祉サービスを提供し、豊かな暮らしを実現します
- 3 職員の成長をサポートし、専門職としてのやりがいと誇りを持てる職場を作ります
- 4 地域と共に生き、暮らす人たちの想いを知り、貢献します
- 5 社会に向け、福祉に関わる仕事の豊かさ、素晴らしさを発信します
- 6 ご縁ある全ての皆様から信頼される、魅力的な法人を目指します

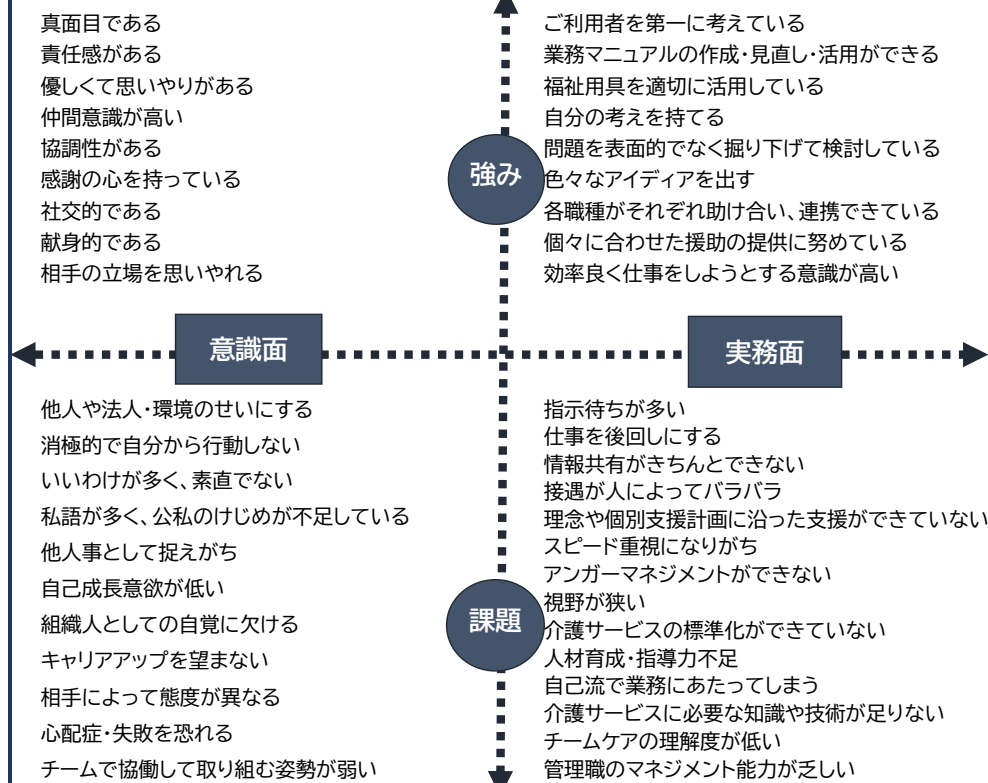
【③ 行動理念】

- 1 明るい笑顔で、朗らかに挨拶をします
- 2 皆様の立場に立って考え、優しい言葉遣いを実践します
- 3 ご利用者に寄り添い、これからの「その人らしい暮らし」を支援します
- 4 幅広い視野を持ち「今日よりも明日」、より良い福祉サービスを提供します
- 5 共に働く仲間を理解し、認め合い、チームで共通の目標を達成します
- 6 組織の一員として、課題を常に自分事として捉え、「私たちの施設」を作ります
- 7 地域社会と理解を深め合い、「私たちにできることは何か」を考え行動します
- 8 感謝と敬意の気持ちを大切に、「皆様の声」に真摯に向き合い、責務を全うします

【④ 人事理念】

「人」を思いやり、共感し、協働できる人財に

【⑧ 現状の人材レベル】



【⑩ ギャップを埋めるために必要な課題】

役職者	理念・方針 ビジョン共有	経営理念や方針から目指す福祉サービスを導き出し、職員と共有する
	コンプライアンスの 徹底	社会人、また法人職員として部下の手本となり、職場の規律を正すこと
	目標達成支援	職員一人ひとりに合った成長を考え、目標達成に向けて、支援できる
	スキルアップ	目標とされる人物となるよう、視野を広げ、組織に必要な知識やスキルを身につける
	課題解決能力	現状を総合的に理解し、PDCAサイクルを回し課題解決に取り組んでいくこと
	指導力	職員それぞれの考えや個性を知り、目指すべき人材像に向けて指導ができる
	働きやすい職場作り	職場の雰囲気や声かけを心がけ、丁寧に話を聴くこと
	魅力ある法人作り	法人の自慢ポイントを見つけて伸ばし、これからの魅力作りに貢献し、発信していく
全職員	理念・方針 ビジョン共有	法人の理念・方針を意識した働き方を考え、目標に向かい協力する
	コンプライアンスの 徹底	社会人、また法人職員としてのルールを守り、仕事に対する姿勢を自身で律する
	接遇 コミュニケーション能力	相手を思いやり、あたたかな心をもって他人に接する
	チームケア 個別支援の実践	「その人らしい暮らし」を考え、チームワークを大切にした支援を行う
	主体性・責任感	組織の課題に見て見ぬ振りせず、解決に向けた取り組みを続ける
	自己成長意欲	自分自身と役割を理解し、目標に向かって、自らPDCAを実践できること
チャレンジ	現状に満足せず、あきらめずに「良い」と思ったことに進んで取り組む姿勢を持つ	

すこやか福祉会 事業戦略・アクションプラン

計画区分	NO	事業計画	戦略内容	
利用者満足度の高い支援	1	接遇力の向上	基本方針、行動理念に則した法人共通の接遇に関する指針を整備し、継続的な教育体制を確立する。	マニュアルの整備
				研修の活用
				法人単位での階層別の接遇・虐待防止必須受講研修を開催
	2	良質な介護サービスの標準化	施設ごとの運営方針(目指すべき共通の指針)を明確に、介護サービスの方向性を統一する。標準的なサービスマニュアルを構築し、それに基づいた教育・研修の仕組み作りを行う。	目指すべき共通の指針の制定
				「誰もができる」を基準にサービスマニュアルの構築と定期的な見直し
				プリセプター制度、研修制度の確立
	3	サービス評価の実施	第三者評価の計画的な受審、利用者満足度調査の実施により、具体的な問題点や取り組むべき課題を明らかにし、福祉サービスの改善を図る。	第三者評価の受審
利用者満足度調査(年1回)の実施				
4	受け入れ体制の拡充	登録特定行為事業者登録と、施設における医療行為、終末期ケアに対する理解を普及する。	喀痰吸引等研修(2号)への計画的受講	
			法人内での情報共有、勉強会の実施	
福祉人材の育成と定着	5	人事考課制度の構築と運用	ビジョン実現シートを徹底的に周知し、人事考課制度を運用、連動した賃金体系、研修制度を確立する。	人事考課制度の構築・運用および基づいた賃金体系、研修制度を確立
	6	積極的な広報活動による魅力の発信	法人HPや広報誌、FacebookやInstagramなどの各種広告媒体を整備、活用を推進する。	法人HPのリニューアル、SNS整備と活用、人材募集ページの作成
	7	メンタルヘルスケアの推進	職員の心身の健康状態の変化を早期発見できる組織体制の整備と、取組みに関する教育機会を確保する。	悩み相談窓口の設置(事業所・法人)、福利厚生充実
各事業所におけるクラブ活動、職員交流会の実施と費用の支援				
地域との共生	8	地域との連携	施設を知ってもらう活動、地域を知る活動を実施し、地域の一員として関わり合える関係性を構築する。	施設行事、介護教室などの開催と地域交流スペースの活用
				地域行事への参加、ボランティアネットワーク作り、困り事に関する支援
	9	暮らしやすい街づくりへの貢献	協働できる活動への参加、さらには計画・実行し、地域との共生を図る。	地域行事へ協力、他事業所との協働、連携、資源開拓
				利用者と共に街歩き、地域資源の活用